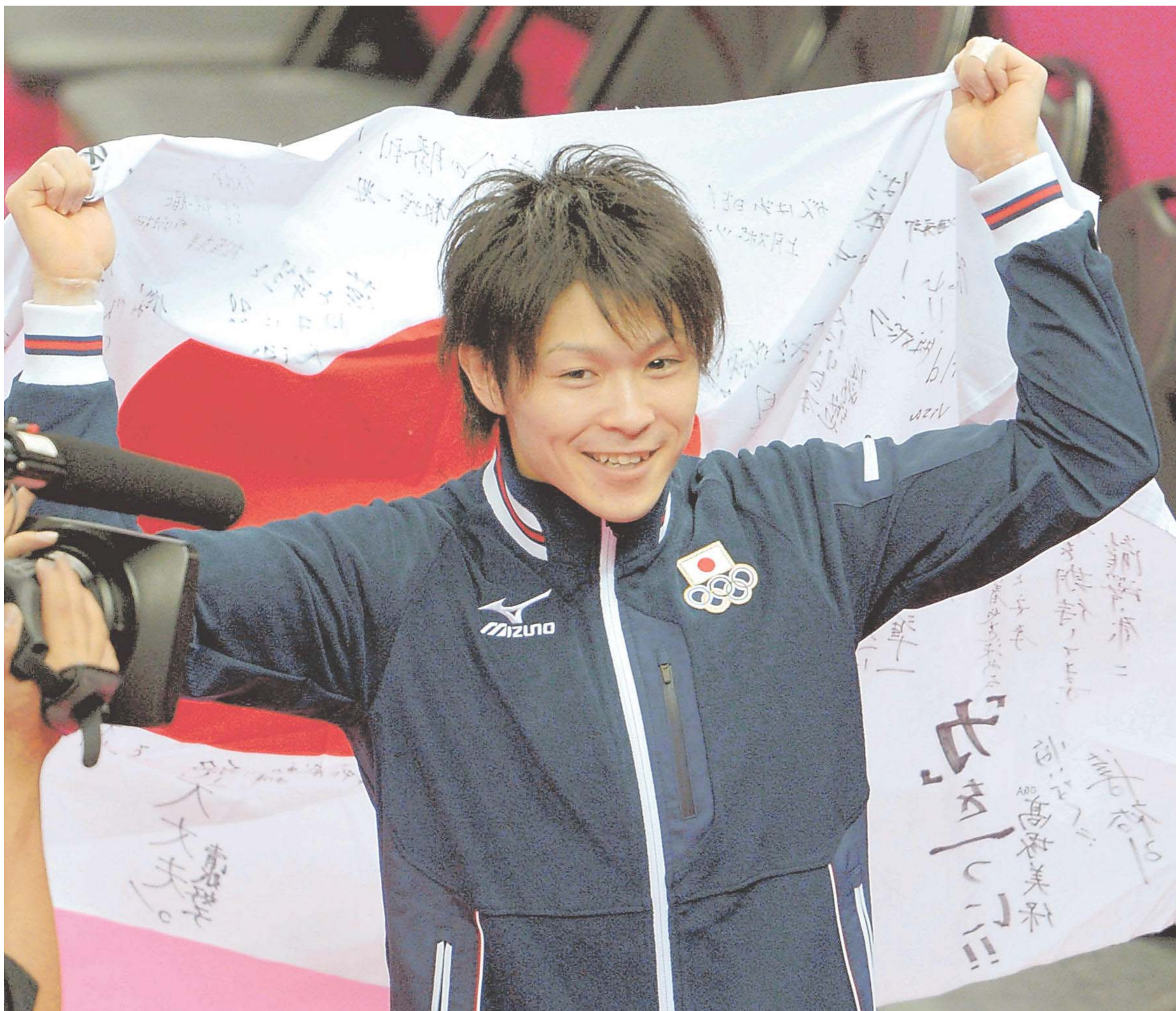


## 個人総合 体操男子28年ぶり

内村

金



体操男子個人総合で優勝、日の丸を手にガッツポーズする内村航平＝ノースグリニッジ・アリーナ

ロンドン五輪  
London 2012ロンドン五輪第6日の  
1日、体操男子個人総合  
決勝は世界選手権で3連  
覇していた予選9位の内  
村航平（コナミ）が全6  
種目でただ一人、15点以  
上の高得点を並べて合計  
92・690点をマーク  
し、1984年ロサンゼ  
ルス五輪の具志堅幸司以  
来となる28年ぶりの金メ  
ダルを獲得した。五輪と  
世界選手権の個人総合2  
冠は日本初の快挙となっ  
た。

内村は予選で落下した1種目目のあん馬を乗り切り、3種目目の跳馬で全選手最高点の16・266点をマーク。前半3種目でトップに立ち、銀メダルのマルセル・グエン（ドイツ）に1・659点差をつけた。予選1位のダネル・レイバ（米国）が銅メダル。

負傷した山室光史（コナミ）にかわって出場した予選22位の田中和仁（徳洲会）は5種目を終

えて2位につけていたが、最終種目のあん馬で落下し、合計89・407点で6位だった。

狙って「金」

4年前の北京五輪は、無欲で銀メダルをつかみ取った。今回は違う。内村は2009年から、男女を通じて初となる世界選手権3連覇を達成。海外メディアに「体操史上最強の選手」と評価される中、狙って手にした五輪の金メダルだった。

進化の要因は、精神面の成長にあった。昨年4月に社会人となり「体操が仕事」の生活が始まった。

東日本大震災の直後は「体操をされていていいのか」と悩んだが「自分には体操しかできない。体操で被災者の力になる」と決意した。宮城県を訪れ、被災した小学生らに「感動を届ける」と誓った約束を、ロンドンの地で守った。

内村 航平（うちむら・こうへい、コナミ）体操男子個人総合）08年北京五輪は個人総合と団体総合で銀メダル。昨年の世界選手権で、史上初の個人総合3連覇。得意種目は床運動。日体大出。160センチ、54キロ。23歳。長崎県出身。